

平成 30 年度食の安全推進のための意見交換会議事録

平成 31 年 1 月 24 日 (木)

県庁西館 4 階健康福祉部会議室

(出席者から出された質疑及び意見を中心として)

| 資料 1 | 平成 29 年度第 2 回食の安全推進のための意見交換会 (H30. 2. 20) 議事録 |
|------------------|--|
| 資料 2 | 前アクションプラン主要事業実績一覧 (事務局) |
| 資料 3 | 現アクションプランの進捗状況 (H30 上半期) (事務局) |
| を通して | |
| 発言者 | 内容及び回答 |
| 静岡県生活協同組合連合会事務局長 | 「ちゃっぴーの食品安全インフォメーション」の配信内容に満足している。啓発媒体の一部に【静岡県からのお知らせ】とあれば、(生協理事会やその他広報において、) 掲示板を介した発信以外にも、用途が増えるのではないか。 |
| 衛生課長 | ありがとうございます。頂いた御意見を参考に啓発媒体の記載方法を対応してまいります。なお、今年度は、仕出し給食事業者の配布協力を得て、県内 500 事業者を新たな情報提供先を拡大できました。今後とも情報提供先の目標数達成に努めます。 |
| 静岡県生活協同組合連合会事務局長 | 食の安全に対する県民の信頼度 80%の目標達成には、プレスを使った戦略的な広報を意識した情報発信を検討してはどうか。 |
| 衛生課長 | 衛生課では、食中毒事件や食品検査において違反が判明した際の公表以外に、県が実施した食品試験検査の合格の情報についても公開 (目標 35 回以上/年) しております。今後もより多くの県民に食の安全安心情報が伝わるような機会や内容を発信するよう努め、信頼度の目標達成を目指します。 |
| 静岡県生活協同組合連合会事務局長 | 「生産者の GAP 導入への支援 (累計 4, 500 農場)」と「HACCP 導入を支援した食品関連施設数 (毎年度 400 施設以上)」の規模感について、教えてほしい。 |
| 地域農業課 課長 | 県内には約 6 万の農場ある。その中で、本県の担い手農業者 5, 000 人を対象に、2021 年度までに GAP 認証取得農場数 4, 500 農場を目標と設定した。担い手の人数だけは GAP を取得して頂けるよう推進してまいります。県のしずおか農林水産物認証は経費がかからないので、初めて GAP に取り組む農家にとっては、しずおか農林水産物認証から取組んで頂き、そこから、必要に応じて、段階的に JGAP、GLOBAL G. A. P へ進んでいってほしいと考えている。 |

| | |
|--------------------|---|
| 衛生課長 | <p>HACCP に沿った衛生管理については、全ての食品事業者を対象とした制度化がされました。制度化のあたっては、事業者の従業員等の規模、業種等に応じた HACCP による衛生管理の実施が求められ、小規模事業者や一定の業種は、実現可能性を十分に配慮した基準が設けられることとしています。</p> <p>現在、県内では約 5,000 の食品製造業者のうち、既に HACCP が導入されている施設が約 400 施設ある。そこで、2021 年度まで毎年 400 施設以上(計 1,600 以上、全体の約 35%) に対して HACCP 導入にむけた必要な支援を進めてまいります。</p> <p>なお、HACCP に沿った衛生管理は、認証や承認の制度ではなく、制度化施行後には、保健所による定期立入検査の際に HACCP が実践されているか監視指導が行われる仕組みです。</p> |
| 静岡県漁業協同組合連合会指導担当参事 | <p>資料 20 ページ「食の安全・安心への取組(水産振興課)」中、水産物卸売市場の指導・検査の項目に県内 20 の地方卸売市場を定期的に検査するという記載がある。また、アクションプランの目標では「検査実施率 100%」とある。その他事業についても、管理指標の分母がわからない。</p> |
| 衛生課長 | <p>各事業の数値目標は、昨年度アクションプラン策定時に、管理指標の全体の整合性をとる観点から「目標回数・件数」又は「事業計画に対する達成度(100%)」のいずれかに設定されるよう整理され、各事業課で実施される計画の分母は明記しておりません。</p> <p>なお、前アクションプランでは、地方卸売市場全体に対する検査実施率(25%)の指標を、現アクションプランでは、事業計画※に対する達成度(100%)と変更された。</p> <p>※県内 20 の地方卸売市場のうち、漁協が開催する市場は 4 年に 1 回、株式会社が開設する市場は 2 年に 1 回の頻度で市場の衛生管理状況等を確認。</p> |

| <p>資料 4 HACCP に沿った衛生管理の制度化(衛生課)</p> <p>資料 5 景品表示法に基づく表示等の適正化(県民生活課)</p> <p>資料 6 機能性表示食品制度への対応(新産業集積課)</p> <p>資料 7 GAP (農業生産工程管理) 認証取得の推進(地域農業課)</p> <p>資料 8 安全・安心な静岡茶への取組(お茶振興課)</p> <p>資料 9 製茶指導取締条例の見直しと新たな静岡茶の振興策(お茶振興課)</p> <p>資料 10 岐阜県における豚コレラ発生について(畜産振興課)</p> <p>資料 11 食の安全・安心への取組(水産振興課)</p> <p>資料 12 食品の安全性に関する緊急情報の発信(危機政策課)</p> <p>資料 13 「食の安全推進」に係る県教育委員会の取組(教育委員会)</p> <p style="text-align: right;">を通して</p> | |
|---|---|
| 発言者 | 内容及び回答 |
| 静岡県漁業協同組合連合会指導担当参事 | <p>資料 7 「GAP 認証取得の推進(地域農業課)」中、GLOBAL G. A. P. の県内取得件数 5 件とあるが、その中に水産物(養殖)は含まれているかご存知でしたら教えてほしい。</p> |

| | |
|----------------------------|--|
| 地域農業課 課長 | しずおか認証を取得している水産物がありますが、県内 GLOBAL G. A. P. を取得している水産物（養殖）ございません。また、JGAP、ASIAGAP に水産物もありません。 |
| 静岡県経済農業協同組合連合会 みかん園芸部部长 | HACCP に沿った衛生管理の制度化に関連して、農産物の加工を行う業者に適用される HACCP の内容について、教えてほしい。 |
| 衛生課長 | <p>HACCPの制度化は、営業許可施設に限らず、原則、全ての事業者が対象となります。食品事業者のうち、小規模な製造・加工業者や併設された店舗で小売販売のみを目的とした菓子や豆腐などを製造・加工する事業者については、事業者団体が作成した手引書を利用して「HACCPの考え方を取り入れた衛生管理」に取り組むこととされています。なお、いわゆる小規模事業者の規模については、食品の製造及び加工に従事する者の総数が50人未満の者を案として、現在、厚生労働省において検討がなされております。</p> <p>HACCP の制度化の周知を含め、営業許可の見直し等で関係団体事業者の方へ必要な情報提供をさせていただきますので引き続き、御協力をお願いいたします。</p> |
| (一社) 静岡県食品衛生協会 事務局長 | 小規模製造業に対する HACCP 制度化周知の取組みについて教えてほしい。 |
| 衛生課長 | 小規模製造業を含め、「HACCP の考え方を取り入れた衛生管理」を取組む事業者に対しては、監視指導計画に基づき実施する食品衛生監視員による定期的な立入検査等の機会を通じて、業界団体が策定した手引書を基に必要な情報提供を行ってまいります。 |
| 静岡県生活協同組合連合会 事務局長 | HACCP の制度化施行後のイメージがつかない事業者が多いと感じる。これは、飲食店等を利用する消費者も同じ。制度化に向け、事業者と消費者双方の意識が高まると HACCP 導入が推進されると考える。 |
| 衛生課長 | <p>ありがとうございます。HACCP に沿った衛生管理制度化にむけた県の取組みも、積極的に県民（消費者）に啓発し、食品全体の信頼確保に努めます。</p> <p>なお、厚生労働省としては、消費者は、訪れた飲食店が「HACCP に沿った衛生管理」を実施していること判断するため、店舗のよく見える場所に衛生管理計画の写しを掲示することを検討しています。さらに、事業者団体が自主的な取組を表示している例もあることから、そうした例も参考にしながら、どのような対応が可能か、検討されることとしています。</p> |